

慶應義塾大学薬学部 創薬研究センター教員（テニュアトラック制有期教員）
公募要領

慶應義塾大学薬学部では、下記のように創薬研究センター教員（テニュアトラック制有期教員）の公募選考を行います。

創薬研究センターは、産学連携の下で創薬イノベーション研究を指向したコンソーシアムを構築し、その研究成果を広く社会に還元して健康長寿社会の発展に寄与するとともに、創薬研究分野における優れた国際的人材の育成を目的としています。

学部内の教員と連携しつつ、創薬研究センターを主導して研究展開ができる人材を公募します。

記

1. 公募人員

テニュアトラック制有期教員（教授、准教授または講師：常勤）1名

本教員は、5年以内の審査ののち、着任後の研究・活動実績に応じて、継続不可、有期教員での継続（通算最長10年）、または、専任教員へ移行のいずれかを決定します。

2. 創薬研究センターの概要

(1) 創薬研究センターは、薬学部専任教員がプロジェクトリーダーとなり複数の企業やアカデミア機関と構成するプロジェクトを単位とし、複数プロジェクト単位の集合体として活動します。

(2) 現在は、抗体医薬や創薬メタボロームに関する新技術開発やシーズ探索をテーマとした2つのプロジェクトが2018年4月開始に向けて準備をしています。

3. 応募要件

(1) 博士の学位を有すること。

(2) 創薬科学に関して十分な知識と研究実績を有し、創薬研究分野における優れた人材の育成に取り組む気概のある方。なお、大学における教育・研究および企業などにおいて研究開発に携わった経験があることが望ましい。

4. 採用予定日

2018年7月1日以降のできるだけ早い時期（応相談）

5. 担当

(1) 研究：創薬研究センタープロジェクトと連携しつつ、自らが主体となって研究を行い、世界をリードする研究を行う。

(2) アドミニストレーションと教育：創薬研究センターの主管として、複数プロジェクト全体の管理・事務および調整、新規プロジェクトの立ち上げ支援を行う。また、センターの研究

設備を適切に利用するための技術指導や学部・大学院講義などを通して、学生の知識・技術レベルの向上および高度な研究マインドを育成し、薬学部全体の教育研究活動の活性化に貢献する。

6. 提出書類等

次の書類を A4 判両面にて作成し、原本 1 部、コピー 5 部をご提出ください。

- (1) 履歴書（書式自由。写真貼付）
- (2) 研究・業績目録（学術論文については、掲載誌の最新の impact factor を記載）
- (3) これまでの研究の概要と創薬に関する活動実績（2,000 字程度）
- (4) 着任後の創薬研究および教育に対する抱負（2,000 字程度）
- (5) 外部資金獲得状況（研究費の種類、代表と分担の別、研究課題、受領期間、金額等を記載）
- (6) 照会者（応募者について意見を求めることのできる方）2 名の氏名、連絡先
- (7) 主要原著論文 5 編の別刷（コピー可）

7. 応募締切

2018 年 4 月 11 日（水）（必着）

8. 応募書類送付先

〒105-8512 東京都港区芝公園 1-5-30

慶應義塾大学薬学部総務課 創薬研究センター教員公募係

* 封筒の表に「教員応募書類在中」と朱書のうえ、簡易書留にてお送りください。

9. 本件に関するお問い合わせ先

慶應義塾大学薬学部 創薬研究センター運営委員会

委員長 三澤 日出巳（薬理学講座 教授）

Tel. 03-5400-2674

e-mail: misawa-hd@pha.keio.ac.jp

10. その他

- (1) プレゼンテーションや面接のために来学いただくことがあります。なおその際の交通費等は支弁いたしません。
- (2) 給与、待遇等は慶應義塾および薬学部の規程に従います。
- (3) 応募書類は返却いたしませんので、ご了承ください。
- (4) 応募のために提出して頂いた書類は、選考のために限って使用します。選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き、責任を持って廃棄します。

以上

研究・業績目録(例)

原著(学術論文については、掲載誌の最新の impact factor を記載)

番号. 著者、
題目
誌名、巻、初ページ-終ページ、年

総説

番号. 著者、
題目
誌名、巻、初ページ-終ページ、年

著書

番号. 著者、
題目
誌名、巻、初ページ-終ページ、年

その他(学会等における招待講演、特許等)

番号. 講演者、申請者等
題目
学会名、特許番号、年等

[業績目録作成上の注意事項]

1. 原著、総説、著書、その他に分けて、発表(発行)の新しい年月日順に記載し、その他の項目の最後には学位論文の論文題目を記載する。
2. 共著の場合は全員の氏名を記載し、応募者の氏名にアンダーラインを付ける。
3. 欧文論文は欧文で、和文論文は和文で記載する。
4. 印刷中のものは受理を証明する書類等のコピーがあればそれを付して記載する。(投稿中のものは記載しない)
5. 主要論文別刷として提出した5編には、○を付ける。
6. ワードプロ等で作成・記入し、最下段中央にページ番号を付す。
7. 論文リストの形式については、必要事項が記入されていれば必ずしもこの書式と完全に一致しなくても構いません。